

資料編

子育て支援に関する ニーズ調査ご協力をお願い ＜就学前児童用＞

皆様には、日頃から市政の推進並びに子育て支援施策に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、北見市では、「子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）」に基づき、新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5 年（平成 27 年度から 31 年度まで）を一期とする「北見市子ども・子育て支援事業計画」を策定いたしました。

本調査は、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する現状や今後の利用希望などを把握し、その内容を、2020（平成 32）年度を始期とする「第二期子ども・子育て支援事業計画」に反映することを目的に実施するものです。

つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

なお、個別の情報を本調査以外の目的に使用することはありません。

平成 30 年 11 月

北見市長 辻 直 孝

■北見市子ども・子育て支援事業計画

（参照 HP）<https://www.city.kitami.lg.jp/docs/2015041300079/>

QR コードはこちら →



■ご記入にあたってのお願い■

- この調査は、市内にお住まいの 0 歳児から就学前までのお子様がいらっしゃる世帯の中から、無作為で抽出し協力をお願いするものです。
- このアンケートは、平成 30 年 11 月 1 日現在の状況で、あて名に書かれたお子さんについてお答えください。アンケート回答の所要時間は約 15 分です。
- ご記入後は、調査票を同封の返信用封筒に入れて、**平成 30 年 11 月 26 日（月）**までに投函してください（**切手は不要です**）。差出人の名前の記入は必要ありません。

■調査に関するお問合せ■

株式会社道銀地域総合研究所 担当：渡邊、柿田、北嶋

TEL 011-233-3562 / FAX 011-207-5220 / Eメール kodomo@doginsoken.jp

※この調査は、北見市の委託を受け、株式会社道銀地域総合研究所が実施するものです。

北見市の子育て関連事業については、こちらにお問い合わせください。

〔お問い合わせ先〕 北見市 子ども未来部 保育課総務係

TEL 0157-25-1625 / FAX 0157-25-1621

Eメール hoiku@city.kitami.lg.jp

お子さんとご家族の状況についてお聞きます

問 1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか？お子さんからみた関係でお答えください。 (○は1つ)

1. 父親 2. 母親 3. その他 ()

問 2 お住まいの地区はどちらの小学校区域ですか？ (○は1つ)

北見自治区にお住まいの方	1. 中央小学校区	7. 南小学校区	13. 相内小学校区
	2. 西小学校区	8. 北小学校区	14. 上仁頃小学校区
	3. 三輪小学校区	9. 美山小学校区	15. 東相内小学校区
	4. 北光小学校区	10. 高栄小学校区	16. 若松小学校区
	5. 東小学校区	11. 緑小学校区	17. 豊地小学校区
	6. 小泉小学校区	12. 上常呂小学校区	18. 大正小学校区
端野自治区にお住まいの方	19. 端野小学校区		
常呂自治区にお住まいの方	20. 常呂小学校区	21. 錦水小学校区	22. 川沿小学校区
留辺蘂自治区にお住まいの方	23. 留辺蘂小学校区	24. 温根湯小学校区	

問 3 お子さんの生年月月をご記入ください。

平成 () 年 () 月 生まれ

問 4 お子さんは何人いらっしゃいますか？ また、2人以上いる場合は、末子の年齢（平成30年11月1日現在）をご記入ください。

子どもの人数： () 人 末子の年齢： () 歳

問 5 お子さんの家庭の状況を教えてください。 (○は1つ)

1. 両親がいる 2. ひとり親（母親） 3. ひとり親（父親） 4. 両親ともいない

問 6 お子さんの子育てを日常的に行っている方は、どなたですか？ (○は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

問 7 お子さんと同居されている方を教えてください。続柄はお子さんからみた関係でお答えください。

(○はいくつでも)

1. 父 2. 母 3. 祖父 4. 祖母 5. きょうだい 6. その他 ()

子育て環境のことについてお聞きます

問 8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人についてお答えください。

(○はいくつでも)

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる 5. いずれもない | } 問 8-1 へ

→ 問 9 へ |
|---|--|

問 8-1 問 8 で「1」～「4」のいずれかに回答した方にお聞きます。

祖父母等の親族、あるいは友人・知人にお子さんをみてもらう状況についてお答えください。 (○はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる 2. 子どもをみてもらう方の身体的負担がとても心配である 3. 時間的制約や精神的な負担がとても心配である 4. 親の立場として、子どもをみてもらう方に負担をかけていることが心苦しい 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある 6. その他 () | |
|--|--|

問 9 子育てをする上で、気軽に相談できる人（配偶者・パートナーの方以外）・場所について、当てはまる番号に○を付けてください。 (○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの祖父母等の親族 2. 友人や知人 3. 近所の人 4. 子育て支援施設(相談センター・児童館等)・NPO 5. 保健師 6. 保育士 7. 幼稚園教諭 | <ol style="list-style-type: none"> 8. 民生委員・児童委員 9. かかりつけの医師・歯科医師・看護師 10. 子育て世代包括支援センター 11. インターネット上の相談窓口 12. その他 () 13. 相談できる人・場所はない |
|--|---|

お子さんの保護者の就労状況についてお聞きます

問 10 現在、お子さんのご両親は就労していますか？（自営業、家族従業を含めて）

(○は1つ)

	【母親】	【父親】	それぞれ当てはまるものに○ →
1. 就労している（フルタイム）	1	1	} 問 10-1 へ
2. 就労している（パートタイム・アルバイト・短時間勤務等）	2	2	
3. フルタイムで勤めているが、産休・育休・介護休業中	3	3	
4. パートタイム・アルバイトで勤めているが、産休・育休・介護休業中	4	4	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	} 問 10-6 へ
6. これまで就労したことがない	6	6	

問 10-1 問 10 で「1」～「4」と回答した方（就労中の方）にお聞きます。

就労地域や就労日数についてお答えください。市外の方は市町村名をご記入ください。 (○は1つ)

	【母親】	【父親】
就労地域	1. 北見自治区 4. 留辺蘂自治区 2. 端野自治区 5. 北見市外 3. 常呂自治区 ()	1. 北見自治区 4. 留辺蘂自治区 2. 端野自治区 5. 北見市外 3. 常呂自治区 ()
就労日数	1 週当たり () 日	1 週当たり () 日

問 10-2 問 10 で「1」～「4」と回答した方（就労中の方）にお聞きます。

フルタイムからパートタイム、あるいはパートタイムからフルタイムへの転換希望について教えてください。
（フルタイム＝1週5日程度・1日8時間程度の就労）

【現在、フルタイムで就労されている方】

（○は1つ）

【母親】【父親】それぞれ当てはまるものに○ →	【母親】	【父親】
1. パートタイム等への転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. パートタイム等への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. フルタイムの就労を続けることを希望	3	3
4. フルタイムをやめて子育てや家事に専念したい	4	4

【現在、パートタイム・アルバイト等で就労されている方】

（○は1つ）

【母親】【父親】それぞれ当てはまるものに○ →	【母親】	【父親】
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パートタイム等の就労を続けることを希望	3	3
4. パートタイム等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 10-3 母親と父親、どちらの収入が主に家計を支えていますか？

（○は1つ）

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. その他（ ）
----------	-------	-------	--------------------------------

問 10-4 お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税金を支払う前の金額）はいくらですか？

（○は1つ）

1. 収入なし（0円）	6. 200～250万円未満	11. 500～600万円未満
2. 1～50万円未満	7. 250～300万円未満	12. 600～700万円未満
3. 50～100万円未満	8. 300～350万円未満	13. 700～800万円未満
4. 100～150万円未満	9. 350～400万円未満	14. 800万円以上
5. 150～200万円未満	10. 400～500万円未満	

問 10-5 問 10 で「3」「4」と回答した方（現在休業中の方）にお聞きます。

いつからの職場復帰を希望しますか？

【母親】【父親】それぞれに数字を記入 →	【母親】	【父親】	
子どもが（ ）歳（ ）ヶ月になった時から	（ ）歳（ ）ヶ月	（ ）歳（ ）ヶ月	→ 問 11 へ

問 10-6 問 10 において、母親・父親のいずれかで、「5」「6」と回答した方（就労していない方）にお聞きます。就労したいという希望はありますか？下記で「2」を選択した方は末子の年齢をご記入ください。

（○は1つ）

【母親】【父親】それぞれ当てはまるものに○ →	【母親】	【父親】	
1. 就労の予定はない	1	1	} 問 11 へ
2. 末子（一番下の子ども）が（ ）歳になった頃に就労したい	2	2	
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	3	→ 問 10-7 へ

問 11-2 年間を通じて日常的に教育・保育事業を利用している方にお聞きます。

どのような理由で教育・保育事業を利用していますか？

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため | 5. 保護者に病気や障がいがある |
| 2. 保護者が現在就労している | 6. 保護者が学生である |
| 3. 保護者に就労予定がある／求職中である | 7. その他 () |
| 4. 保護者が家族・親族などを介護している | |

問 11-3 問 11 で「1」「2」と回答した方 (年間を通じて幼稚園・幼稚園の預かり保育を利用している方)にお聞きます。現在利用している施設を強く希望して利用していますか？また、その理由をご記入ください。

(○は1つ)

- | | |
|------------------|----------|
| 1. はい →その理由 () | } 問 12 へ |
| 2. いいえ →その理由 () | |

問 11-4 問 11 で「13」と回答した方 (現在利用しているものがない方)にお聞きます。利用していない理由は何ですか？下記で「9」と回答した方はお子さんの年齢を数字でご記入ください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 利用する必要がない | 7. 質や場所など、納得できる事業がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている | 8. 子どもに病気や障がいがあるため利用できない |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている | 9. 子どもがまだ小さいため |
| 4. 幼稚園・保育所等の空きがない | ⇒ () 歳になったら利用したい |
| 5. 経済的な理由で利用できない | 10. その他 () |
| 6. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない | |

問 12 お子さんについて、夜間 (夜 19 時以降)における教育・保育事業の利用希望はありますか？ (ただし、一時的な利用は除きます) 希望がある場合には、その時間帯についてご記入ください。(利用の際は一定の利用料がかかることを前提にお答えください)

* 時間帯は 24 時間制でご記入ください。(例)19～22 時

(○は1つ)

- | | | |
|--------------|--------------|-----------------|
| 1. 利用する必要はない | → 問 12-3 へ | |
| 2. ほぼ毎日利用したい | } ⇒ 利用したい時間帯 | → 問 12-1 へ |
| 3. 週に数回利用したい | | () 時から () 時まで |

問 12-1 問 12 で「2」と回答した方 (夜 19 時以降の教育・保育事業をほぼ毎日利用したい方)にお聞きます。その理由は何ですか？

(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------------|------------|
| 1. 夜間の仕事をしているため | } 問 12-3 へ |
| 2. 日中に済ませられない用事を、夜間にまとめて済ませる必要があるため | |
| 3. 終日、親族の介護や手伝いが必要なため | |
| 4. その他 () | |

問 12-2 問 12 で「3」と回答した方（夜 19 時以降の教育・保育事業を週に数回利用したい方）にお聞きます。
毎日ではなく、週に数回の理由は何ですか？ (○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1. 週に数回、夜間の仕事があるため | |
| 2. 週に数回、日中に済ませられない用事を、夜間に済ませる必要があるため | |
| 3. 週に数回、親族の介護や手伝いが必要なため | |
| 4. その他 () | |

問 12-3 どのような場所で教育・保育事業が実施されていると利用しやすいですか？ (○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 就労場所の近くにある | 4. 自宅のそばにある |
| 2. 通勤ルート上にある | 5. その他 () |
| 3. 駅前など交通の便が良いところ | |

**お子さんの病気の際の対応についてお聞きます
(平日の定期的な教育・保育事業を利用している方のみ)**

【問 11 の教育・保育事業を利用していない方 → 問 14 へ】

問 13 年間を通じて日常的に教育・保育事業を利用している方にお聞きます。

この 1 年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった時、どのように対処しましたか？また、それぞれの日数を数字でご記入ください。 (○はいくつでも)

対処方法（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください）	日数	
1. 父親が仕事を休んだ	() 日	} 問 13-1 へ
2. 母親が仕事を休んだ	() 日	
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日	→ 問 14 へ
4. 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	() 日	→ 問 13-2 へ
5. 病児・病後児保育施設を利用した	() 日	→ 問 13-3 へ
6. ベビーシッターを利用した	() 日	} 問 13-2 へ
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日	
8. その他 ()	() 日	
9. 教育・保育事業を利用できないことはなかった		

問 13-1 問 13 で「1」「2」のいずれかに回答した方（父親または母親が仕事を休んだ方）にお聞きます。

お子さんが病気やけがをした場合、職場（自営を含む）で休暇を取得しやすいですか？また、休暇を取得する際、仕事については他の方がフォローできる体制が整っていますか？ (○はそれぞれ 1 つ)

休暇取得のしやすさ ⇒	1. 休暇を取得しやすい	2. 休暇を取得しづらい
仕事のフォロー体制 ⇒	1. 他の人がフォローできる状態になっている 2. 人がいないなど、フォロー体制が整っていない	

お子さんの土曜日・日曜日・祝日や長期休暇中の
教育・保育事業の利用希望についてお聞きます

問 14 お子さんについて、土曜日・日曜日・祝日に、教育・保育事業の利用希望はありますか？利用希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

* 時間帯は 24 時間制でご記入ください。(例)9～16 時

(○は1つ)

土曜日 ⇒	1. 利用する必要はない	
	2. ほぼ毎週利用したい	利用したい時間帯
	3. 月に 1～2 回は利用したい	() 時～ () 時
日曜日・祝日 ⇒	1. 利用する必要はない	
	2. ほぼ毎週利用したい	利用したい時間帯
	3. 月に 1～2 回は利用したい	() 時～ () 時

問 15 幼稚園等を利用している方にお聞きます。

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、教育・保育事業の利用を希望しますか？利用希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

* 時間帯は 24 時間制でご記入ください。(例) 9～16 時

(○は1つ)

長期の休暇 ⇒ 期間	1. 利用する必要はない	
	2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	利用したい時間帯
	3. 休みの期間中、週に数日利用したい	() 時～ () 時

お子さんの不規則の教育・保育事業の利用や、
宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお聞きます

問 16 お子さんについて、日常的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、利用している事業はありますか？

ある場合は、当てはまる番号に○を付け、1 年間の利用日数（おおよそ）を数字でご記入ください。

(○はいくつでも)

利用しているサポート事業	日数
1. 一時預かり保育 (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	() 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ)	() 日
3. 夜間託児施設 (夜間・深夜帯及び宿泊を伴う施設)	() 日
4. ベビーシッター	() 日
5. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日
6. その他 ()	() 日
7. 利用していない → 問 16-1 へ	

問 17 へ

問 16-1 問 16 で「7」と回答した方（利用していない方）にお聞きします。

その理由は何ですか？

(○はいくつでも)

1. 特に利用する必要がない	6. 利用料がわからない
2. 利用したいサポート事業が地域にない	7. 自分が利用の対象者になるのかわからない
3. 地域のサポート事業の質に不安がある	8. 利用方法（手続き等）がわからない
4. 利便性が悪い(場所や利用可能時間・日数など)	9. その他 ()
5. 利用料がかかる・高い	

問 17 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、前問のような事業を年間何日くらい利用する必要あると思いますか？利用希望の有無について、当てはまる番号・記号に○を付け、必要な日数をご記入ください。

(○はいくつでも)

利用希望	日数										
1. 利用したい											
<table border="0"> <tr> <td rowspan="4">└─┬─┘</td> <td>① 私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的</td> <td>() 日</td> <td rowspan="4">} 問 17-1 へ</td> </tr> <tr> <td>② 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等</td> <td>() 日</td> </tr> <tr> <td>③ 不定期の就労</td> <td>() 日</td> </tr> <tr> <td>④ その他 ()</td> <td>() 日</td> </tr> </table>	└─┬─┘	① 私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的	() 日	} 問 17-1 へ	② 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	() 日	③ 不定期の就労	() 日	④ その他 ()	() 日	
└─┬─┘		① 私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的	() 日		} 問 17-1 へ						
		② 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	() 日								
		③ 不定期の就労	() 日								
	④ その他 ()	() 日									
2. 利用する必要はない → 問 18 へ											

問 17-1 問 17 で「1」と回答した方（事業を利用したい方）にお聞きします。

お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか？

(○はいくつでも)

1. 幼稚園・保育所・認定こども園で子どもを保育する事業（一時預かり事業）
2. その他の施設で子どもを保育する事業（例：子育て相談センター等）
3. 地域住民等が保育する事業（ファミリー・サポート・センター）
4. その他 ()

問 18 この1年間に保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか？（預け先が見つからなかった場合も含みます）

「1.あった」場合は、この1年間の対処方法として当てはまる記号に○を付けそれぞれの日数を記入してください。

(○はいくつでも)

1年間の対処方法	日数											
1. あった												
<table border="0"> <tr> <td rowspan="5">└─┬─┘</td> <td>① 親族・知人(同居者を含む)にみてもらった</td> <td>() 泊</td> </tr> <tr> <td>② 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した</td> <td>() 泊</td> </tr> <tr> <td>③ 仕方なく子どもを同行させた</td> <td>() 泊</td> </tr> <tr> <td>④ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた</td> <td>() 泊</td> </tr> <tr> <td>⑤ その他 ()</td> <td>() 泊</td> </tr> </table>	└─┬─┘	① 親族・知人(同居者を含む)にみてもらった	() 泊	② 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	() 泊	③ 仕方なく子どもを同行させた	() 泊	④ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊	⑤ その他 ()	() 泊	
└─┬─┘		① 親族・知人(同居者を含む)にみてもらった	() 泊									
		② 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	() 泊									
		③ 仕方なく子どもを同行させた	() 泊									
		④ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊									
	⑤ その他 ()	() 泊										
2. なかった												

問 19 用事などで、お子さんを泊りがけで預けられるサポート事業が北見市内にあった場合、利用すると思いますか？（利用の際は一定の利用料がかかることを前提にお答えください）

(○は1つ)

1. よく利用すると思う	2. 時々利用すると思う	3. 利用しないと思う
--------------	--------------	-------------

北見市の子育て支援事業の利用状況についてお聞きします

問 20 北見市の子育て支援事業の認知度、満足度、利用意向についてお聞きします。

各事業については次ページで説明しています。

子育て支援事業	(○はそれぞれ1つ)								
	A 認知度・利用状況 【すべての方】			B 満足度 【Aで「1」と回答 した方のみ】			C 今後の利用意向 【すべての方】		
	利用した ことが ある	知っている が利用 したこ とは ない	知らな かった	良かった	普通	良くな かった	今後も 引き続 き利用 する	今後 利用 したい	利用す るつ もり はない
1. 子育て相談センター	1	2	3	1	2	3	1	2	3
2. 保育園での園開放	1	2	3	1	2	3	1	2	3
3. 児童センター等での乳幼児親子ふれあい事業	1	2	3	1	2	3	1	2	3
4. 屋内子ども遊戯場 パラきた Kids	1	2	3	1	2	3	1	2	3
5. あかちゃんふれあい体験事業	1	2	3	1	2	3	-	-	-
6. 子育てママさんリフレッシュ事業	1	2	3	1	2	3	1	2	3
7. 子育て世代包括支援センター	1	2	3	1	2	3	1	2	3
8. 病児・病後児保育	1	2	3	1	2	3	1	2	3
9. 産後ケア事業	1	2	3	1	2	3	1	2	3
10. 育児学級・離乳食教室	1	2	3	1	2	3	1	2	3
11. 乳幼児健康相談	1	2	3	1	2	3	1	2	3
12. 一時預かり事業（幼稚園型）	1	2	3	1	2	3	1	2	3
13. 一時預かり事業（一般型）	1	2	3	1	2	3	1	2	3
14. 延長保育事業	1	2	3	1	2	3	1	2	3
15. ファミリー・サポート・センター	1	2	3	1	2	3	1	2	3
16. 紙おむつ類無料回収事業	1	2	3	1	2	3	1	2	3

※北見市の子育てに関する情報はこちらからご覧いただけます。

北見市 ライフイベント『妊娠・出産・子育て』のページ

(参照 HP) <http://www.city.kitami.lg.jp/lifeevent/ninshin.html>

QRコードはこちら →



1. 子育て相談センター

子育て中の親子の交流、育児相談などを行っています。

2. 保育園での園開放

市立保育園で行っている、地域に住む子育て中の親子が自由に保育園を利用できる事業です。

3. 児童センター等での乳幼児親子ふれあい事業

乳幼児親子さん向けのプログラムなどを実施しています。

4. 屋内子ども遊戯場パラきた Kids

就学前の児童を対象にした、天候を気にせずに遊べる場所です。

5. あかちゃんふれあい体験事業

初妊婦さんを対象に、保育園で保育士と一緒に0才児等と触れ合う事業です。

6. 子育てママさんリフレッシュ事業

在宅で子育てをしているお母さんのリフレッシュのため、市立保育園で子どもを預かります。

(生後3か月～2才までの子を対象に2時間・6枚分の利用券を配付しています)

7. 子育て世代包括支援センター

妊娠期から就学前までの子育てにおける相談を子ども未来部内の窓口で受けています。

8. 病児・病後児保育

病気のため普段預けている保育園・幼稚園等に預けることができない場合に、保育士・看護師が一時的に保育・看護する事業です。

9. 産後ケア事業

産後4か月以内の産婦を対象に、乳房ケアや授乳指導等にかかる費用を助成しています。

10. 育児学級・離乳食教室

月齢の近いお子さんとお母さんが一緒に学び交流する育児学級や、離乳食教室を保健センターで行っています。

11. 乳幼児健康相談

保健師・栄養士による相談を保健センターで行っています。

12. 一時預かり事業（幼稚園型）

幼稚園・認定こども園の在園児を対象に、通常の教育時間の前後や長期休暇中に預かり保育を行う事業です。

13. 一時預かり事業（一般型）

保護者の断続的・短時間就労、または傷病等により、緊急・一時的に保育が必要な児童を保育する事業です。

14. 延長保育事業

保育園等で、通常の保育時間終了後に、30分または1時間延長して保育を行う事業です。

15. ファミリー・サポート・センター

児童の預かり等の援助を受けたい方と援助を行いたい方との相互援助活動の連絡・調整により子育て支援を行う事業です。

16. 紙おむつ類無料回収事業

紙おむつ類を透明・半透明の袋に入れて、燃やすごみ収集日に出せば無料で回収する事業です。

問 21 問 20 の事業に関して、どのようなことが改善されたら利用したい（あるいは利用が増える）と思いますか？

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 事業内容に関する情報がわかれば | 4. 多様なサポートが 1 か所で受けられれば |
| 2. 事業内容の質が高まれば | 5. その他 () |
| 3. 新たな機能が付加されれば | |

問 22 現在、「子育て相談センター」など、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場（事業）を利用していますか？また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 子育て相談センター（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
⇒ 1 週当たり () 回 もしくは 1 ヶ月当たり () 回程度 |
| 2. その他の類似の事業（幼稚園や NPO・個人サークル等の事業も含めて）
⇒ 具体名： ()
⇒ 1 週当たり () 回 もしくは 1 ヶ月当たり () 回程度 |
| 3. 利用していない |

問 23 「子育て相談センター」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか？また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

(○は 1 つ)

- | |
|---|
| 1. 利用していないが、今後利用したい
⇒ 1 週当たり () 回 もしくは 1 ヶ月当たり () 回程度 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒ 1 週当たり () 回 もしくは 1 ヶ月当たり () 回程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない |

問 24 あなたが北見市の子育て情報（支援策）について知りたいと思った時、活用しているものは何ですか？

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 広報きたみ | 7. 児童館・児童センター等からの情報 |
| 2. 北見市のホームページ | 8. 保育所・幼稚園・認定こども園等からの情報 |
| 3. メール@きたみ（子育て情報） | 9. 母子手帳交付時や家庭訪問で配布される資料 |
| 4. 1～3 以外のインターネット上の情報 | 10. 担当部署に問合せ |
| 5. 友人・知人からの情報 | 11. その他 () |
| 6. 子育て相談センターからの情報 | |

お子さんが5歳以上（平成31年4月に小学校入学予定）の方に
小学校就学後の放課後の過ごし方についてお聞きます

【お子さんが5歳未満の方 → 問26へ】

問25 お子さんが、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場
所で過ごさせたいと思いますか？それぞれ必要とする週当たりの日数もご記入下さい。

また、「6.放課後児童クラブ(学童保育)」を選択した場合は、何時まで利用したいかについてもご記入下さい。

* 時間は24時間制でご記入ください。(例)16時

(○はいくつでも)

放課後に過ごす場所	週当たりの日数
1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事	週 () 日くらい
4. 児童館・児童センター ※	週 () 日くらい
5. フレンドセンター ※	週 () 日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育) ※	週 () 日くらい ⇒ 下校時から () 時まで
7. 放課後子ども教室 ※	週 () 日くらい
8. 民間の学童保育	週 () 日くらい
9. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
10. その他 ()	週 () 日くらい

※4. 児童館・児童センター

様々な遊びを中心に児童の健全な育成を図っています。主に小学校区ごとに設置されており、すべての児童が利用
することができます。

開館時間：10:00～17:30 休館日：日・祝日・年末年始

※5. フレンドセンター

住民センター等で、児童館の類似事業を実施しています。児童館・児童センターのない地域に設置されており、
すべての児童が利用することができます。

開館時間：13:00～17:30 休館日：土・日・祝日・年末年始

※6. 放課後児童クラブ(学童保育)

保護者が就労等により家庭にいない場合において、登録された小学生を対象に、児童館等で生活の場の提供を
行います。

開館時間：平日 下校時～18:00 土曜日・夏・冬休み等 8:00～18:00

休館日：日・祝日・年末年始

※7. 放課後子ども教室

市内2か所の小学校で、下校後2時間程度、児童館の類似事業を実施しています。

※北見市の児童館・児童センター等に関する情報はこちらからご覧いただけます。

北見市青少年課のページ

(参照 HP) <http://www.city.kitami.lg.jp/soshiki/seisyonen/>

QRコードはこちら →



問 26 次に、お子さんが小学校高学年（4～6年生）になった時のことをお聞きます。

高学年になった時、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか？
それぞれ必要とする週当たりの日数もご記入下さい。また、「6.放課後児童クラブ(学童保育)」を選択した場合は、何時まで利用したいかについてもご記入下さい。

*かなり先のこととなりますが現在お持ちのイメージでお答えください。

(○はいくつでも)

放課後に過ごす場所	週当たりの日数
1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事	週 () 日くらい
4. 児童館・児童センター	週 () 日くらい
5. フレンドセンター	週 () 日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 () 日くらい ⇒ 下校時から () 時まで
7. 放課後子ども教室	週 () 日くらい
8. 民間の学童保育	週 () 日くらい
9. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
10. その他 ()	週 () 日くらい

問 27 問 25 または問 26 で「6」と回答した方（放課後児童クラブを利用希望の方）にお聞きます。

お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に、「放課後児童クラブ」の利用希望はありますか？また、利用したい場合は、その時間帯についてもご記入下さい。

【土曜日】 *時間帯は 24 時間制でご記入ください。(例)9～16 時

(○は 1 つ)

1. 1～3年生の間は利用する必要がある	⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
2. 1～6年生の間において利用する必要がある	
3. 利用する必要はない	

【日曜日・祝日】

(○は 1 つ)

1. 1～3年生の間は利用する必要がある	⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
2. 1～6年生の間において利用する必要がある	
3. 利用する必要はない	

【夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中】

(○は 1 つ)

1. 1～3年生の間は利用する必要がある	⇒ 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
2. 1～6年生の間において利用する必要がある	
3. 利用する必要はない	

問 27-1 問 25 または問 26 で「6」と回答した方（放課後児童クラブを利用希望の方）にお聞きます。

放課後児童クラブでの活動で、取り組んでもらいたいものは何ですか？

(○はいくつでも)

1. 文化活動（お話、映画鑑賞、手作り、パソコンなど）
2. 体力増進活動（カタキ、ドッジボール、一輪車など）
3. 伝承遊び（けん玉、竹馬、こま、百人一首など）
4. チャイルドアドバイザー事業（特技・経験・専門知識を有する方による文化・体育増進・自然体験活動）
5. まなびたいむ（退職教員等による家庭学習支援）
6. 夏祭り、ハロウィン、クリスマスなどの季節行事
7. その他 ()
8. わからない

問 30-2 【母親】問 30 で「1」と回答した方（育児休業を取得した方）にお聞きます。

その育児休業は実際にいつまで取得しましたか？また、希望としては、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、いつまで取得したかったですか？それぞれ、お子さんの年齢でご記入下さい。

実際の取得期間 ⇒	子どもが（ ）歳（ ）ヶ月まで
取りたかった期間 ⇒	子どもが（ ）歳（ ）ヶ月まで

問 31 【母親】育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか？ (○は1つ)

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	} 問 32 へ
2. 利用した	
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	→ 問 31-1 へ

問 31-1 【母親】問 31 で「3」と回答した方（短時間勤務制度を利用しなかった方）にお聞きます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか？ (○はいくつでも)

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所等の利用申請に係る優先順位が下がると思った
5. 配偶者・パートナーが育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者・パートナーや祖父母等にみてもらえるなど利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

【父親（母親のパートナー等を含む）がいる方】

問 32 【父親】お子さんの父親（母親のパートナー等を含む）の状況についてお聞きます。

お子さんが生まれた時、または、お子さんの保護者になった時、育児休業を取得しましたか？ (○は1つ)

1. 取得した → 問 32-1 へ	2. 取得しなかった → 問 33 へ
--------------------	---------------------

問 32-1 【父親】問 32 で「1」と回答した方（育児休業を取得した方）にお聞きます。

その育児休業の取得後、何か困ったことはありましたか？ (○はいくつでも)

1. 仕事から長く離れることへの不安があった	4. 保育所等に入所させるため育児休業期間を短縮した
2. 復帰後の収入に対する不安があった	5. その他（ ）
3. 復帰する際、保育所等の利用ができなかった	6. 特になし

問 32-2 【父親】問 32 で「1」と回答した方（育児休業を取得した方）にお聞きます。

その育児休業は実際にいつまで取得しましたか？また、希望としては、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、いつまで取得したかったですか？それぞれ、お子さんの年齢でご記入下さい。

実際の取得期間 ⇒	子どもが（ ）歳（ ）ヶ月まで
取りたかった期間 ⇒	子どもが（ ）歳（ ）ヶ月まで

問 33 育児休業を取得したことがない母親・父親（それぞれのパートナー等を含む）にお聞きます。

育児休業を取得しなかった理由は何ですか？

（○はいくつでも）

【母親】【父親】それぞれ当てはまるものに○ →	【母親】	【父親】
1. 働いていなかった	1	1
2. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	2	2
3. 仕事が忙しかった	3	3
4. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	4	-
5. 仕事に戻るのが難しそうだった	5	5
6. 昇給・昇格などが遅れそうだった	6	6
7. 収入減となり、経済的に苦しくなる	7	7
8. 保育所等に預けることができた	8	8
9. 配偶者・パートナーが育児休業制度を利用した	9	9
10. 配偶者・パートナーや祖父母等にみてもらうなど制度を利用する必要がなかった	10	10
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11	11
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13	13
14. 産前産後の休暇を取得できることを知らなかった	14	-
15. その他（ ）	15	15

子育てに対するお考えについてお聞きます

問 34 子育てについてどのようなお考えをお持ちですか？（現実ではなく、あくまでも理想として）

（○は1つ）

1. 出産後すぐにでも子どもを預けて仕事をしたい
2. 出産後 1 年か 2 年は家庭で子育てをし、その後は預けて仕事をしたい
3. 子どもがある程度大きくなるまでは家庭で子育てをしたい
4. その他（ ）

問 35 上記のお考え・理想について、実際はどうですか？

（○は1つ）

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 理想どおりに家庭で子育てをしている | 5. 預けるところがなく仕事をするのができない |
| 2. 理想どおりに仕事をしている | 6. 仕事をしたいが見つからない |
| 3. 家庭で子育てをしたいが仕事をせざるを得ない | 7. その他（ ） |
| 4. すぐに預けられなかったが仕事をしている | |

問 36 現在の子育てについて、どのように感じていますか？

（○は1つ）

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 子育てに喜びや楽しみを感じている | } 問 37 へ |
| 2. 子育てに生きがいを感じている | |
| 3. 子育てに不安や負担を感じている | → 問 36-1 へ |
| 4. その他（ ） | → 問 37 へ |

問 36-1 問 36 で「3」と回答した方（子育てに不安や負担を感じている方）にお聞きます。

どのような理由で不安や負担を感じますか？

(○はいくつでも)

1. 子育てや教育にかかる経済的な負担が大きい
2. 仕事と子育ての両立が難しい
3. 配偶者など家族の協力が少ない
4. 子育てに関して、職場の理解が得られない
5. 子どもの健康や発達に不安がある
6. 地域医療体制に不安がある
7. 教育・保育事業が利用しにくい
8. 安全な遊び場や児童館など、身近に子どもの居場所がない
9. 周囲に相談相手や手助けしてくれる人がいない
10. 安全に通園・通学できる歩道や防犯設備等の整備が進んでいない
11. 子どもの教育に不安を感じる
12. 子どものいじめが心配
13. 子どもに関する犯罪や事故に巻き込まれないか心配
14. その他 ()

問 37 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか？

(○はいくつでも)

1. 特に感じることはない（仕事と子育ての両立は大変だと思わない）
2. 仕事で急な残業が入ってしまう
3. 自分が病気・けがをしたときや子どもが急に病気になったときに代わりにみてる人がいない
4. 家族の理解と協力が得られない
5. 職場の理解と協力が得られない
6. 子どものほかに面倒をみなければならぬ人がいる
7. 子どもを預かってもらえる施設（保育所等）が見つからない
8. 就労時間と施設等で預かってもらえる時間が合わない
9. 子どもと一緒に過ごす時間が少ない
10. その他 ()

問 38 子育てする上では、保護者のリフレッシュや息抜きも重要ですが、ご自身の状況としてどのように感じていますか？

(○は1つ)

- | | | | |
|------------|-------------|------------|-----------|
| 1. 十分できている | 2. 何とかできている | 3. あまりできない | 4. 全くできない |
|------------|-------------|------------|-----------|

問 39 保護者のリフレッシュや息抜きのためにはどのようなサポートを期待しますか？

(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 保育所等での一時的な預かりの拡大 | 4. 親同士の交流の場や機会の拡大 |
| 2. 1以外の施設での一時的な預かりの拡大 | 5. 子育てサークル活動等の紹介など |
| 3. 外出先で子どもを預かってくれる機能の整備 | 6. その他 () |

問 40 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。

(○は1つ)

- | | | | | |
|-------|---------|--------------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|--------------|---------|-------|

問 41 子育てをする環境整備のために重要だと思うものは何ですか？下記の中から○を付けてください。

(○はいくつでも)

1. 保育所や幼稚園での事業内容の充実
2. 子どもひとりひとりの個性を大切にする教育・保育の提供
3. 地域とのつながり、異年齢や世代間での交流
4. 保健・医療機関の充実
5. 日曜日や休日保育の充実
6. 夜間保育の充実
7. 病児保育の充実
8. 保育料の減額、児童手当の増額、乳幼児等医療支援等の経済的支援
9. 放課後児童クラブ、児童センターの整備・充実
10. 保育園等での一時預かり保育の充実
11. 育児中の家事サポートの充実
12. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）の充実
13. 障がい児・発達障害をもつ子どもへの配慮と支援
14. 仕事と育児の両立ができる職場環境の整備・充実
15. 子育てに関する相談機能の充実
16. 妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援
17. 食に関する正しい知識の提供や食育の推進
18. 親同士が気軽に集える場や機会の充実
19. 育児教室や子どもの遊び・体験の機会の充実
20. 子育てサークルなど自主的な活動への支援
21. 地域の子育て関連情報の提供、ウェブサイトなどの充実
22. 保育士・幼稚園教諭の労働条件の向上
23. 保育士・幼稚園教諭や子育て支援事業に関わる職員の質の向上
24. 公営住宅の優先入居などの住宅面での配慮
25. その他（）

ご意見・ご要望などを自由にお書きください

それぞれの時期において、どのようなサポートがあればよいかなど、具体的な内容を記入してください。また、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入してください。

【妊娠中】

【出産後】

【乳幼児期】

【学童期】

【その他】

- ◆ご協力ありがとうございました。
- ◆本調査票を同封の封筒に入れて、**11月26日（月）**までに切手を貼らずに投函願います。